



いたびつ  
**板櫃** <校訓>  
真理の探究  
自主躍進

令和5年9月26日(火)発行  
校長 栗原博巳  
北九州市小倉北区白萩町8番1号  
HP: www.kita9.ed.jp/itabitsu-j/

<学校教育目標>  
自立・共生～自立心にあふれ、他を思いやる心をもった生徒の育成～  
<目指す生徒像>  
①「時を守り、場を清め、礼を正す」生徒(凡事徹底)  
② 自ら考え、正しく判断し、進んで学習や諸活動に取り組む生徒(自立)  
③ 思いやりの心を持ち、協力し合って集団生活の向上に努める生徒(共生)  
④ 与えられた仕事に対し、役割を果たすことのできる生徒(責任)

## 9月18日 敬老の日を迎えて

9月18日は敬老の日です。板櫃中校区でも各自治会で敬老会が開催されています。

敬老の日は、昭和41年の「国民の祝日に関する法律」の改正により設けられた国民の祝日であり、「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」日とされています。

この日は、多年にわたり社会に尽くしてこられたお年寄りの方々に感謝するとともに、老後の精神的な安定を願うため、「国民の祝日」とされました。

敬老の日の日付については、平成14年までは、9月15日とされていました。これは、昭和26年以来、敬老の日が設けられるまでの十数年にわたり、「としよりの日」として全国各地で関係行事が行われ、また、昭和38年には、老人福祉法において「老人の日」とされるなど、この日が広く国民の間に定着していたためです。

敬老の日は、平成13年の法改正により、平成15年から、現在の「9月の第3月曜日」に変更されました。この改正は、よりゆとりある国民生活の実現に資するために行われたものです。

なお、現在、9月15日は「老人の日」とされ、また、9月15日から9月21日までの一週間が「老人週間」とされています。(内閣府 HP より一部抜粋)

先日の敬老会に出席した際に、7組の生徒が書いたメッセージを披露しました。7組のみなさん、ありがとうございました。来場されたお年寄りのみなさんも大変喜んでおられました。

- おばあちゃん、おじいちゃんへ 今までありがとうございます。これからも元気に暮らしてください。お怪我をしませんように。
- 地域のおじいちゃん、おばあちゃんへ いつまでもお体を大切にしてください。ぼくも、体に気をつけて、勉強を頑張ります。
- おじいちゃん、あばあちゃんへ いつまでもお元気でいてください。ぼくも元気で頑張ります。
- ぼくは、おじいちゃん、おばあちゃんとトランプをするのが大好きです。これからも長生きしてください。
- いつもありがとうございます。これからも長生きしてください。
- おじいちゃん、あばあちゃんへ これからもケガや病気をせずに、元気に長生きしてください。
- おじいさん、おばあさんへ これからもお体に気をつけて長生きしてください。

素敵なメッセージをありがとうございました。地域の敬老会の日程は以下の通りです。



日	曜	敬老会等主催・名称	会場
9月10日	日	中井校区北小倉自治連合会 敬老祝賀会	北九州市立北小倉市民センター
9月23日	土	中井校区社会福祉協議会 敬老会	北九州市立中井小学校
10月8日	日	到津校区街づくり協議会 到津校区社会福祉協議会 敬老会	北九州市立小倉北特別支援学校
10月15日	日	井堀まつり実行委員会 グミの里井堀まつり	北九州市立井堀小学校 北九州市立井堀市民センター

校長先生も両親が共働きでしたので、「おじいちゃんっ子」でした。すぐ近くに住んでいたのも、一緒に釣りに行ったり、相撲を見たりして過ごしていたことを鮮明に覚えています。おじいちゃんは手先が器用で、釣り道具や箱などをいつも手作りで作っていました。今で言う、DIYですね。そのおじいちゃんも、先生が高校3年生の時に他界しました。とっても悲しい気持ちでした。今でも、毎日遺影に手を合わせています。

## 毎日の生活にけじめとリズムをつけよう！！

夏休みも終わり、勉強にスポーツに本格的に取り組む時がきました。行事でパワーを発揮できても毎日の生活がいい加減では・・・そうですね、自分の将来や進路は拓けてきません。足元をきちんと固めて、その上で次のステップに向かいましょう。校長先生がいつも言っているように『当たり前』のことが『当たり前』にできる(=「凡事徹底」)中学生になってください。

下の<当たり前チェックシート10>□にチェック(レ)して、もう一度自分を振り返ってみましょう。

- 1 朝は余裕を持って起床できている。
- 2 服装、身だしなみはきちんとしている。
- 3 遅刻をせず、8時25分には教室で着席できている。
- 4 朝自習は毎日きちんと時間内に提出できている。(読書もきちんとしている)
- 5 提出物などは期限内に提出できている。
- 6 チャイム席は守れている。
- 7 係活動・清掃は責任をもって実行できている。
- 8 授業中は私語や授業に関係ないことをせず、積極的に参加できている。
- 9 家では時間やスマホ等のルールを守り、決まった時間に就寝できている。
- 10 家での手伝いができている。



「凡事徹底」は、学校生活を送る上で、大いに参考になる考え方です。平凡なことでも長い間、ずっとやり続けていくことで、自分を成長させていくことができるのです。「繰り返しやり続けること」が重要なのです。しかし、「三日坊主」という言葉もある通り、物事を徹底して続けるということは難しいことです。「少しぐらい手を抜いても」等、いろいろな言い訳が邪魔をして、自分の成長の機会、可能性を奪うことも多々あります。私たち教職員も「凡事徹底」を旨として「当たり前のことを当たり前」に徹底して行うことの大切さを子どもたちに理解してもらうために、自らが範となるように努力していきたいと思えます。